木田 陽子 個展
KIDA Yoko solo exhibition

アフタートーク
After Talk

KUNST ARZT
www.kunstarzt.com

press release
2022 7 8
KUNSTARZT-413

KUNST ARZT では初となる木田陽子の個展を開催します。
木田陽子は、文字の形をモチーフに陶表現するアーティストです。
作品となる文字（言葉、諺）は、身辺の出来事から選ばれ、形や色彩にはその出来事に対する様々な思いが込められています。
一見、抽象的な陶オブジェですが、起点となった文字との関係も含め、視覚言語としてのオリジナリティーに気付かされます。作品の声を聴きに来てください。

（KUNST ARZT 岡本光博）

無痛 1　2021　陶土・釉薬

1996 年 兵庫県出身
2022 年 京都市立芸術大学 大学院美術研究科 工芸専攻 陶磁器細目 終了

個展
2020 年　個展「sign」Gallery Take Two / 京都
2021 年　個展「何何」京都陶磁器会館 / 京都

グループ展ほか
2019 年「京都市立芸術大学プレ作品展」元 崇仁小学校 / 京都
2019 年「わん・ONE・碗 」京都陶磁器会館 / 京都
2020 年「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学 / 京都
2020 年「アートアワードトーキョー丸の内 2020」行幸地下ギャラリー / 東京
2021 年「合同陶芸展 ~ 京都で学ぶ学生達 ~ 」堀川御池ギャラリー / 京都
2021 年「群馬青年ビエンナーレ 2021」群馬県立近代美術館 / 群馬
2022 年「京都市立芸術大学作品展」京都市京セラ美術館 / 京都
2022 年「第 12 回 贈りもの展」ギャラリー恵風 / 京都
2022 年「セラミックマウンテン」kumagusuku / 京都

2022 年 10 月 18 日（火）から 23 日（日）
12:00 から 18:00
会　場：KUNST ARZT
605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ　KUNST ARZT 代表 岡本光博　090-9697-3786　kunstarzt@gmail.com

木田 陽子 個展
KIDA Yoko solo exhibition

KUNST ARZT
www.kunstarzt.com

press release
2022 7 8
KUNSTARZT-413

アフタートーク
After Talk

アーティスト・ステートメント

陶芸の素材と技法を用いて、言葉を表現の依代とした制作をしています。
身辺の出来事を表題するようなキーワードを定め、その一字一字の形をきっかけに陶造形を作ります。
土の膜に刃を入れて切り開き、削り、磨いて、かたちを見極めながら、
自らの発話のようなものを残そうとしています。

アフタートーク（踵で頭痛を病む）踵
2022
陶土・釉薬
39.5×25×h17cm

アフタートーク（踵で頭痛を病む）で
2022
陶土・釉薬
24.5×21×h24cm

「踵で頭痛を病む」の七文字の形状から着想を得た陶造形です。
「踵で頭痛を病む」とは、他人の悩みに対して見当違いな心配をするという意味のことわざです。
身辺で起きた出来事をきっかけにこのことわざを選んだものの、作るうちに語彙のニュアンスに違和感を覚えるところがあり、
それを曲筆するようなイメージで制作しました。

「京都市立芸術大学作品展（2022）」展示風景
京都市京セラ美術館

「アートアワードトーキョー 丸の内 2020」 展示風景
行幸地下ギャラリー（東京）